

《記載例》

様式第十二（第十三条関係）

承継届出書

横浜市 長

年 月 日 ①

申請者

住 所 横浜市中央区本町6-50-10 電話番号 045-671-2835

氏名又は名称及び法人に
あつてはその代表者の氏名 株式会社 ○○○○ ②
代表取締役社長 横浜 太郎

特定施設に係る届出者の地位を承継したので、下水道法第12条の8第3項の規定により、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称	株式会社 ○○○○ 横浜工場 ③	※整理番号	
工場又は事業場の所在地	横浜市中区本牧十二天1-1 ③	※受理年月日	年 月 日
特定施設の種別	No.71の2 (イ)洗浄施設 ④	※施設番号	
特定施設の設置場所	同上	※備 考	
承継の年月日	年 月 日 ⑤		
被承継者	氏名又は名称	株式会社 ×××× ⑥	
	住 所	鶴見区元宮2-6-1 ⑦	
承継の原因	営業権の譲渡 ⑧		

備考

- ※印の欄には、記載しないこと。
- 用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

【記入の際の注意事項】

この様式は、承継した日から30日以内に届け出てください。

- 届出年月日
届出書を提出する日を記入します。
- 申請者
法人住所、法人名、代表者の氏名（役職+氏名）を記入します。
- 工場又は事業場の名称・所在地
承継後の事業場の名称と住所を記入します。
- 特定施設の種別
承継した特定施設の番号を記入します。
特定施設の種別と番号については、パンフレット「公共下水道を使用する工場・事業場の皆様へ」のp14～23をご覧ください。
- 承継の年月日
特定施設を承継した日付を記入します。
- 被承継者の氏名又は名称
被承継者である法人の名称を記入します。
個人事業の場合は、氏名を記入します。
- 被承継者の住所
被承継者である法人または個人の住所を記入します、
- 承継の原因
営業権の譲渡、施設の譲渡、合併、買収などを原因として記入します。

注) 部分承継の場合は、共通様式と添付図書の添付が必要です。